

ポイント

◆◆特集◆◆

★「道路法等の一部を改正する法律」について★

(国土交通省 道路局 路政課)

今般、道路の改築に係る国費率をかさ上げする道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の規定が平成30年3月31日で適用期限を迎えることから、かさ上げ措置の適用期限の延長を図るとともに、近年の道路を取り巻く政策課題を踏まえ、道路管理の充実による道路の安全性の更なる向上や物流生産性の向上を図るため、道路法において沿道区域内の土地管理者への損失補償を前提とした措置命令権限や重要物流道路制度等を規定する「道路法等の一部を改正する法律」が本年3月30日に成立し、3月31日に公布されました（平成30年法律第6号）。ここでは、今回の改正の背景、その概要について紹介します。

◆◆道路占用Q&A◆◆

★一立体道路制度（既存道路に設ける交通確保施設）について一★

(国土交通省 道路局 路政課 道路利用調整室)

立体道路制度（既存道路に設ける交通確保施設）について解説する。

◆◆TOPICS◆◆

★御堂筋完成80周年記念事業★

(大阪市 建設局 道路部 道路課)

昭和12年に完成した御堂筋は、平成29年に建設から80周年を迎えた。この記念すべき年を契機として、市民とともに「みちから未来を考える」をコンセプトに、過去、現在、未来を見つめながら、今後の御堂筋のあり方や、公民連携したまちづくりのあり方を議論することを目的に御堂筋完成80周年記念事業を実施した。

◆◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◆

★国道3号名島橋

国の登録有形文化財に登録★

(国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所)

平成30年3月、文化審議会が文部科学大臣に対し、国道3号の名島橋を国の有形文化財（建造物）に登録するよう、答申しました。

地元では、毎年8月に名島橋周辺の清掃をしたり、クリスマスの時期に橋の柱に巨大なサンタクロースの飾り付けをしたりするなど、大変親しまれており、登録有形文化財に登録されることが、とても喜ばれています。

.....

★岩手県の復興道路★

～整備状況と期待される効果～

(岩手県 県土整備部 道路建設課)

今年度、東北横断自動車道釜石秋田線が全線開通を予定するなど、岩手県でかつてないスピードで整備が進む復興道路の整備状況をお知らせします。

また、復興道路の開通により県内で年間540億円、全国で1,090億円の経済波及効果が見込まれ、産業振興や救急医療への支援など様々な復興道路のストック効果をご紹介します。

.....

★矢巾スマートIC整備について★

～岩手県初のスマートICとして～

(岩手県 矢巾町 道路都市課)

岩手県初となるスマートインターチェンジが、平成30年3月24日に開通しました。全国的には珍しくないスマートインターチェンジですが、その整備状況のほか、利便性向上、地域経済活性化、救命率の向上といった各種整備効果についてお知らせします。

## ◆◆編集後記◆◆

梅雨の時期は、洗濯物を部屋に干す日が増えてしまいます。部屋干しするとなかなか乾かず、生乾きのニオイが気になることがあります。この生乾きのニオイは、洗濯物が長時間湿っているとモラクセラ菌が繁殖することが原因なので、なるべく早くしっかりと乾かすことが予防策となります。湿気の多い梅雨の時期には、乾く前に菌が繁殖してしまいますが、酸素系の漂白剤や重曹を使うことや、室内であっても間隔をあけて風通しの良い場所に干すことが予防策となるほか、アイロンが役に立ちます。

ニオイの原因であるモラクセラ菌は、60℃以上の熱を与えることによって死滅するため、アイロンを使って撃退することができます。ポイントは、洗濯が終了したあとに、濡れたままの状態アイロンをかけることです。アイロンの温度を中（150℃程度）以上に設定し、乾くまで一気にアイロンをかけていきます。薄手のシャツやタオルは5分程度、厚手のトレーナーやバスタオルは10分程度でかけ終わります。ただし、一度にやるとかなりの時間がかかるため、厚手の衣服や生地が重なっている部分に使うだけでも、菌の繁殖を防ぐことができ、また、作業時間の短縮にもなります。これまで、アイロンがけは重くて疲れることや時間がかかることから、苦手な家事のひとつでした。ところが、最近、軽量でコンパクトなアイロンとハンガーにかけたままアイロンがけができるグローブを手に入れたので、気軽にアイロンがけに取り組めるようになってきました。ニオイの心配もなくシワのない衣服を身に着けると、背筋が伸びて気持ちが引き締まります。

ちなみに、アイロンは最も古くからある生活用品であるといわれており、日本では、平安時代にはすでに、木の柄がついた銅製の器に炭を入れてシワを伸ばす「火熨斗（ひのし）」という道具が使われていたそうです。昔の人々にとっても衣類のシワを伸ばして身なりを整えることは、快適さが感じられていたのでしょう。

今年は、すでに九州北部や四国で梅雨入りしたとの発表があり、そのほかの地域も平年と比べて1週間ほど早くなると予想されています。シワを取るだけでなくニオイも取れる一石二鳥のアイロンを使って、不快な梅雨を気持ちよく過ごしたいと思っています。(K)